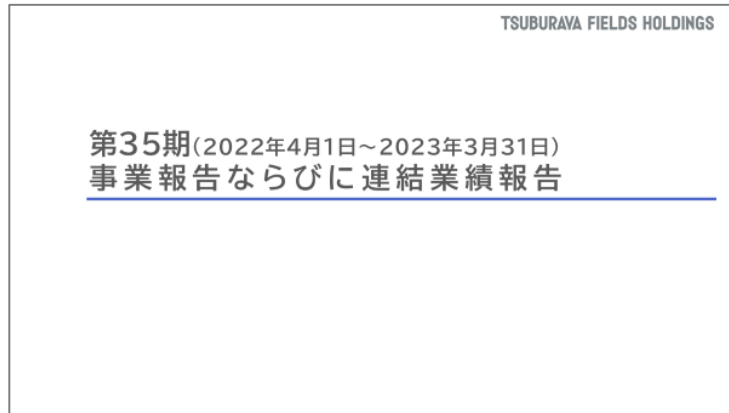
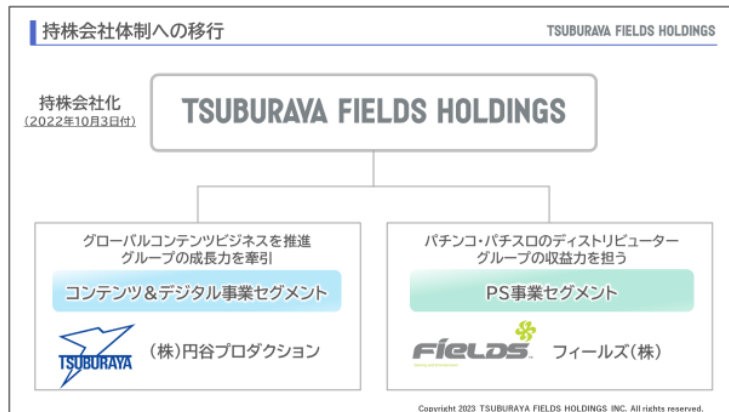


※本資料は、株主総会当日に投影した資料の、一部を抜粋しております。



取締役グループ財務責任者 小澤 謙一

当連結会計年度における事業報告、ならびに連結業績につきまして、ご報告させていただきます。まず始めに、2022年6月22日の当社株主総会でご承認賜りました持株会社体制への移行につきまして、予定通り同年10月3日に実施することができましたことを、改めてご報告いたします。株主の皆様方のご支援に、心より感謝申し上げます。



当社グループは、持株会社体制のもと、2つの事業セグメントによるグループ事業構造といたしました。

まず、グローバルコンテンツビジネスを推進しグループの成長力を牽引する「コンテンツ&デジタル事業セグメント」です。このセグメントの中核会社は、(株)円谷プロダクションです。続いて、パチンコ・パチスロのディストリビューターとしてグループの収益力を担う「PS事業セグメント」です。このセグメントの中核会社は、フィールズ(株)です。

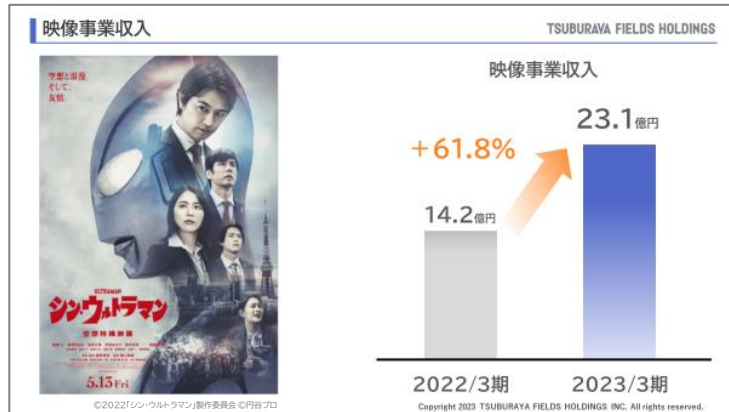
TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

コンテンツ&デジタル事業セグメント

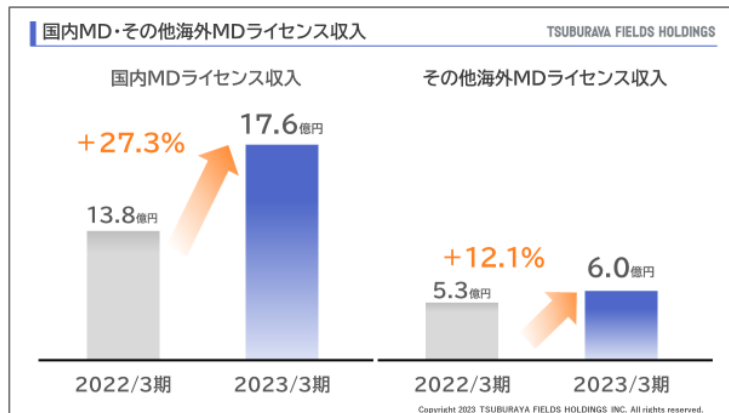
当連結会計年度における、事業の経過およびその成果につきましてご報告いたします。
 まず初めに、コンテンツ&デジタル事業セグメントです。同セグメントでは、（株）円谷プロダクションの業績が大きく伸長いたしました。



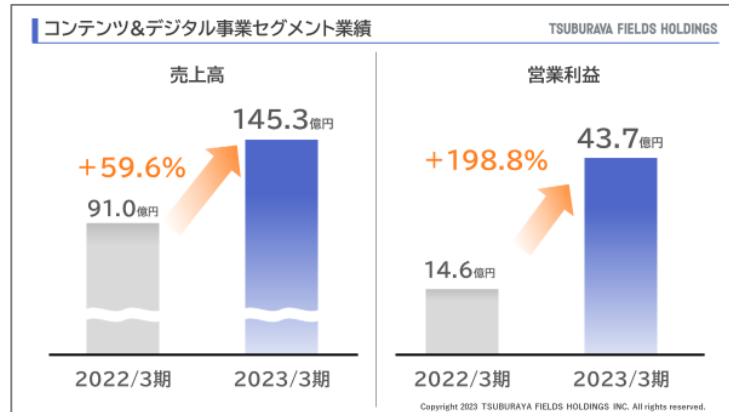
中国におけるウルトラマン人気を背景に低価格帯商品の販売が急伸し、中国MDライセンス収入は、前期比253.6%増加し、54億7千万円となりました。



2022年5月には映画「シン・ウルトラマン」を公開し、幅広い年代層の新たなファン拡大に繋がりました。映像事業収入は、前期比61.8%増加し、23億1千万円となりました。



この他、国内MDライセンス収入、その他海外MDライセンス収入も増収となりました。



この結果、コンテンツ&デジタル事業セグメントの業績は、売上高が前期比59.6%増加し145億3千万円、営業利益は前期比198.8%増加し43億7千万円となりました。

TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

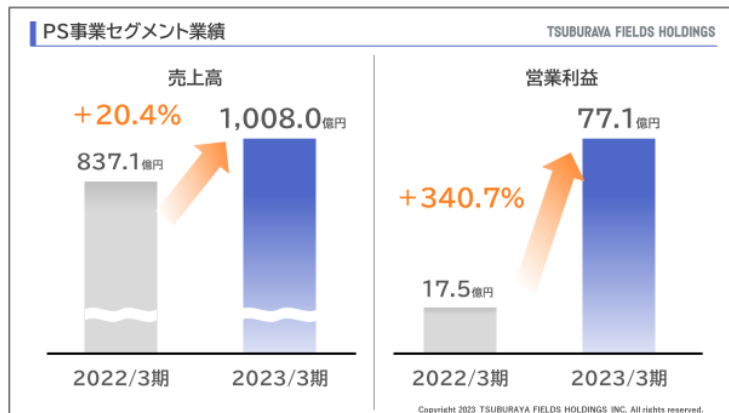
PS事業セグメント

続きまして、PS事業セグメントです。

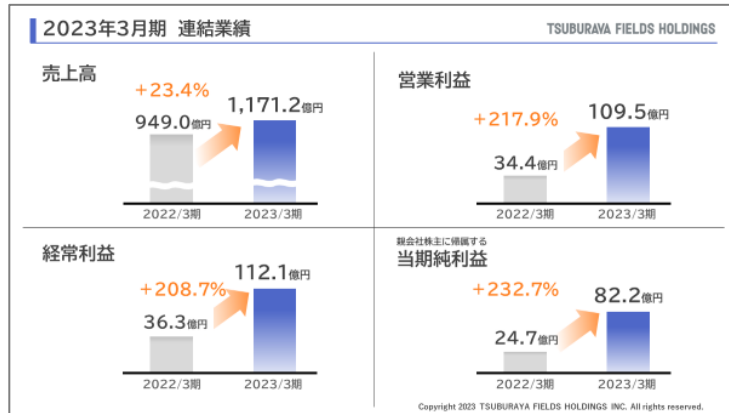
PS事業		TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS			
		1Q	2Q	3Q	4Q
パチンコ	1		1 P字雷特撮ヤマト-2202-ONLY ONE-	5 Pゴジラ対エヴァンゲリオン〜G細胞覚醒〜	6 P真流のガッチャマン
	2		2 ばちんこ GANTZ.3 LASTBATTLE		7 sin セツの大事 X-TREME
	3		3 P犬夜叉Z		
	4		4 ばちんここのトコトランティガ 1500+B4		
パチスロ	1	1 月曜連	5 パチスロBOOWY	4 パチスロ 真物の空	6 パチスロモンスタースタンダードPFT アイスゴーゴ
	2	2 パチスロ 犬夜叉			6 ガンダムユニコーン

Copyright 2023 TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS INC. All rights reserved.

フィールズ（株）では、パチンコ7機種、パチスロ6機種を販売いたしました。
中でも、パチンコ『Pゴジラ対エヴァンゲリオン ～G細胞覚醒～』が、年度を通じて業界最大の販売台数となり、また『パチスロ犬夜叉』を始めとした利益率が比較的高いプライベートブランドが好調で、これらが業績に寄与いたしました。



この結果、PS事業セグメントの業績は、売上高が前期比20.4%増加し1,008億円、営業利益は前期比340.7%増加し77億1千万円となりました。



当会計年度の連結業績です。

売上高は前期比23.4%増加し1,171億2千万円、営業利益は前期比217.9%増加し109億5千万円、経常利益は前期比208.7%増加し112億1千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比232.7%増加し82億2千万円、となりました。



以上の事業活動並びに連結業績の結果、当社の株価は大幅に上昇いたしました。

期初4月1日の時点では、株式分割反映後で株価447円・時価総額310億円でしたが、今年3月末には、株価2,069円・時価総額1,435億円となり、昨年度の株価上昇率はプライム上場企業中第一位という結果となりました。

これもひとえに株主の皆様方のご支援の賜物と存じます、この場をお借りして改めて株主の皆様方に御礼申し上げます。

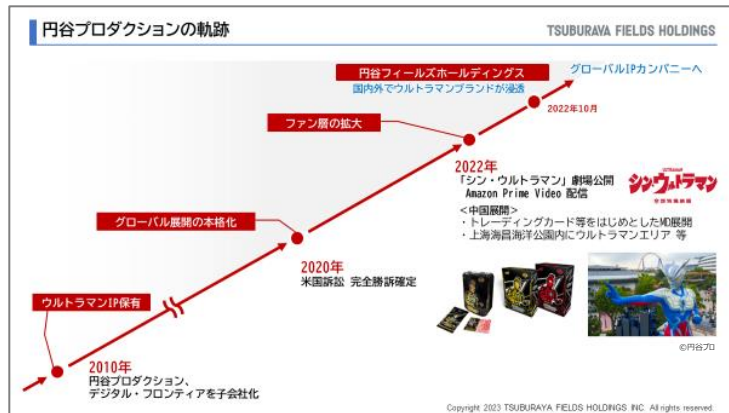
TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

コンテンツ&デジタル事業セグメント 事業の状況

円谷フィールズホールディングス 取締役
株式会社円谷プロダクション 代表取締役社長 兼 COO
永竹 正幸

取締役 永竹 正幸

コンテンツ&デジタル事業セグメントの中核である（株）円谷プロダクションの事業の状況についてご報告いたします。



（株）円谷プロダクションがフィールズグループに参画したのが、2010年です。そこから10年の時を経て、足かせとなっていた訴訟問題が2020年に完全解決し、これを機に本格的なグローバル展開を開始しました。2022年にはトレーディングカードを中心としたマーチャンダイジング展開や中国上海のテーマパークでの展開等で一気に加速しました。また、映画「シン・ウルトラマン」の公開もターゲット拡大のきっかけとなり、IPカンパニーとして邁進する土台ができたと考えています。



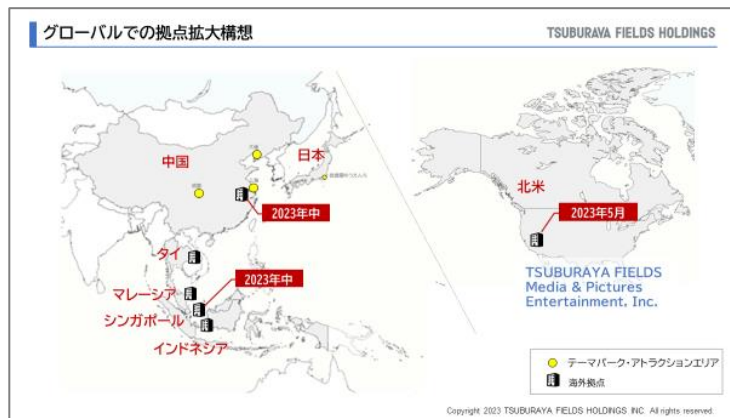
グローバルでの作品展開について、この7月に放送を開始するTVシリーズ新作「ウルトラマンブレーザー」は、日本での放送開始と同時に中国やアジア地域へ、現地の言葉でサイマル配信されます。また、2024年には、Netflixで大型3DCGアニメ映画が全世界に同時配信される予定です。これをきっかけに、米国を中心とした北米市場での認知の高まりが期待されます。2025年以降には、中国やASEANでのローカライズ映画の製作も検討しています。



2022年7月にテーマパーク展開をスタートしました。コロナ前で年間500万人ほどの来場者数でした上海海昌海洋公園内のウルトラマンエリアは非常に人気を博しており、当初想定以上のお客様にご来場いただいています。また、2023年1月にオープンしたウルトラマンのホテル約100室も非常に好評をいただいています。

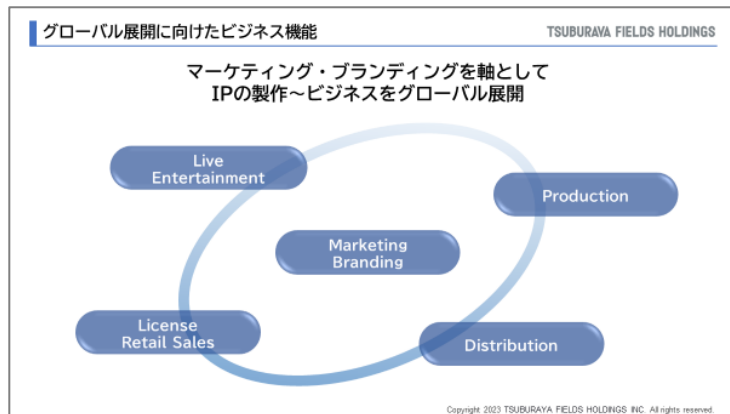
この成果を受け、2023年5月に大連、6月に成都のテーマパーク内にもウルトラマンエリアをオープンし、年度内に少なくとも、あと2カ所はオープンする予定です。

中国の国土や人口を考えると、計10カ所程度のテーマパーク展開可能と考えています。日本国内では2023年7月に西武園ゆうえんちでアトラクション「ウルトラマン・ザ・ライド」がスタートします。これをきっかけにより幅広い方々に楽しんでいただければと考えています。



2023年5月に米国子会社「TSUBURAYA FIELDS Media & Pictures Entertainment, Inc.」を設立いたしました。2024年に配信予定のNetflixの3DCGアニメ映画をはじめとした今後の北米展開の拠点となります。

また、年度内には中国、シンガポールにも拠点を設立し、インドネシア、マレーシア、タイと拡大して参ります。



グローバル展開に向け、マーケティング・ブランディングの軸をしっかりと持ちつつ、各ビジネス機能をより一層強化して参ります。

PS事業セグメント 事業の状況

円谷フィールドズホールディングス 取締役
フィールドズ株式会社 代表取締役 社長
吉田永

取締役 吉田 永

PS事業セグメントの事業の状況を報告いたします。

■ 2023年3月期(35期) 販売実績

パチンコ	パチスロ	PS合計	業績
7タイトル	6タイトル	13タイトル	売上高 1,008億円(+20%) 前年比
15.2万台	6.8万台	22.0万台	営業利益 77億円(+340%) 前年比

主な販売機種

パチスロ犬夜叉	パチスロ モンスターハンター ワールド・アイスボーン	Pゴジラ対エヴァンゲリオン ～G細胞覚醒～	新世紀エヴァンゲリオン ～未来への咆哮～
納品日 2022年7月 販売台数 15,000台	納品日 2023年1月 販売台数 14,000台	納品日 2022年12月 販売台数 50,000台	増産中

2023年3月期はパチンコ7タイトル15.2万台、パチスロ6タイトル6.8万台、合計13タイトル22万台を販売いたしました。結果、売上高が前期比20.4%増加し1,008億円、営業利益は前期比340.7%増加し77億1千万円となりました。

主な販売機種としては、プライベートブランドである『パチスロ犬夜叉』『パチスロ モンスターハンターワールド：アイスボーン™』『Pゴジラ対エヴァンゲリオン ～G細胞覚醒～』、そして2021年12月に納品しました『新世紀エヴァンゲリオン ～未来への咆哮～』の増産などがございました。



新世紀エヴァンゲリオン～未来への咆哮～
2021/12/20稼働開始（78週経過）

累計販売台数 ※6/21時点 **70,000台**

2021年登場でありながら、
現在、設置台数 **1位**・週間稼働 **1位** ※6/12週実績

©カプー ©カプー/Project Eva. ©Bisty 当社調べ

『新世紀エヴァンゲリオン ～未来への咆哮～』は、これまで2度の増産を行い累計販売台数は約7万台となりました。2021年に稼働開始したにもかかわらず、現在も設置台数、週間稼働ともに1位（時点は左表参照）とファンの皆様に大変ご好評をいただいています。まだまだ多くのニーズをいただいています。

2018年からの挑戦、
唯一無二のディストリビューターとして

原点回帰

2023年3月期の好業績の背景には、ディストリビューターとしての原点回帰がございます。2018年に現円谷フィールズホールディングス（株）の社長である山本が、当時のフィールズ（株）の社長職に復帰したことを契機に、フィールズ（株）の存在意義を見つめ直すことで、原点であるディストリビューターへと回帰することを決意しました。



遊技機業界には、メーカーが約100社、パチンコホールは7,665軒（警察庁：2022年12月末時点）ありますが、全国展開しているディストリビューターは当社のみです。現在、当社には全国41拠点、350名の営業社員が在籍し、全国のホールデータを収集し、マーケティング活動を行っています。

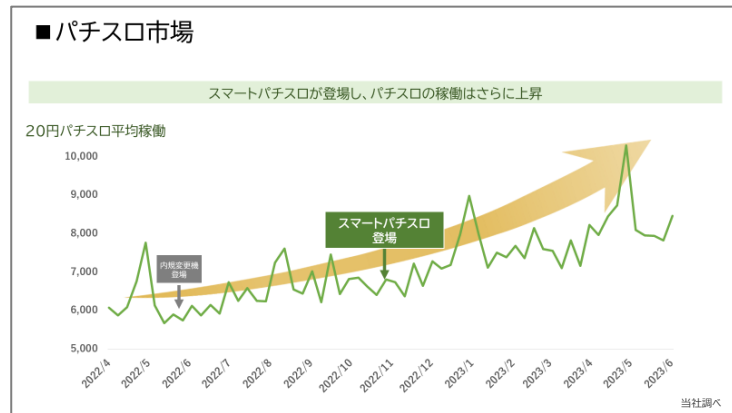
当社は流通企業としての立場から培ったマーケット・インの発想に基づいた当社独自の価値・サービスを提携メーカー様や全国のホール様に提供しています。

2024年3月期(36期)の展望

2024年3月期の展望についてご説明いたします。



パチンコでは、先ほどもご報告した『新世紀エヴァンゲリオン ～未来への咆哮～』の増台ニーズもある一方で、エヴァンゲリオンシリーズの次機種が期待されています。



パチスロでは、スマートパチスロが登場して以降ファンの数も増えており、パチスロ市場における平均稼働は前年対比で、120%上昇しています。

■2024年3月期 ラインナップ

パチンコ

7タイトル

パチスロ

9タイトル

PSともにエヴァンゲリオンの最新作の準備を進めております

当社はパチンコのエヴァンゲリオンシリーズへの期待感とパチスロ市場の活性化、この2つを踏まえ、2024年3月期はパチンコ7機種、パチスロ9機種の販売を計画しています。

■ディストリビューターの使命として

毎月パチンコ1機種、パチスロ1機種

年間24機種の販売を目指します。

そして、創業の原点であるディストリビューターとして、毎月パチンコ、パチスロ1機種、年間24機種をパチンコホール様へお届けするという長期的視点に立った大きな目標の実現により、遊技機業界の発展に貢献していきたいと考えています。

TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

2024年3月期 連結業績予想

円谷フィールズホールディングス 代表取締役社長 グループ最高経営責任者
山本 英俊

代表取締役社長グループ最高経営責任者 山本 英俊

当社グループは「すべての人に最高の余暇を」という企業理念のもと、グループ企業全体としてビジネスを推進しています。

例えば、持分法適用会社の（株）エスピーオーは、映画館の運営をしており、韓国や中国のドラマ等を放映し、多くの人に楽しんでいただいています。また、（株）デジタル・フロンティアは、Netflixで配信中の人気タイトル『今際の国のアリス』等をはじめ、様々な作品のCGパートを担当しています。

（株）円谷プロダクションも当社グループの一員となる前は、グローバルでの訴訟が足かせとなっていました。今やウルトラマンは、当社調べによると中国の子供たちの認知度は99%、好感度も同様にトップとなり、中国では圧倒的な人気コンテンツとなっています。マレーシア、インドネシア、タイ等のアジア各国でも、ウルトラマンは大変人気を博しています。日本のコンテンツによる海外のテーマパークやマーチャンダイジング展開が当社グループの悲願でした。海外訴訟や新型コロナウイルスなど、様々な障壁がございましたが、ここまで歩んで来ることができましたのも、ひとえに株主の皆様への支えあってこそだと思っています。事業年度内での株価上昇率がプライム上場企業の中で1番となったのは創業以来初の出来事です。これからも社員一同、株主の皆様からのご期待に応えるべくグループを挙げて精進してまいりますので、引き続きご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。なお、2024年3月期の連結業績予想は、左表の通りです。

2024年3月期 連結業績予想

TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS

	売上高	営業利益
PS事業 セグメント	1,040億円 [+3.2%]	80億円 [+3.7%]
コンテンツ&デジタル事業 セグメント	180億円 [+23.9%]	60億円 [+37.0%]
連結	1,230億円 [+5.0%]	120億円 [+9.6%]

Copyright 2023 TSUBURAYA FIELDS HOLDINGS INC. All rights reserved.